



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 アルビス株式会社

コード番号 7475 URL <http://www.albis.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大森 実

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長

(氏名) 大山 秀樹

TEL 0766-56-7200

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	56,087	5.0	1,828	22.8	2,080	20.1	1,283	35.9
27年3月期第3四半期	53,405	8.1	1,488	18.2	1,732	19.1	944	19.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,300百万円 (19.7%) 27年3月期第3四半期 1,086百万円 (31.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	166.12	165.32
27年3月期第3四半期	143.98	143.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	36,464	18,921	51.9	2,449.28
27年3月期	34,411	17,968	52.2	2,325.97

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 18,920百万円 27年3月期 17,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,272	3.9	1,962	2.0	2,300	3.1	1,291	19.3	167.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	7,905,926 株	27年3月期	7,905,926 株
28年3月期3Q	180,957 株	27年3月期	180,871 株
28年3月期3Q	7,725,026 株	27年3月期3Q	6,559,160 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、企業収益及び雇用・所得環境の改善が続く中で、政府による経済政策や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しております。

一方で、小売業界におきましては、少子高齢化の急速な進展や労働環境の変化による人員不足、同業他社のほか業態を超えた企業間競争の激化等により、経営環境は厳しさを増しております。

このような経営環境の中、当社グループは、今期の経営方針を「アルビスブランドの確立」とし、更にお客様に支持いただけるよう各種施策に取り組んでまいりました。

営業全般の取組みとして、地元商品の品揃えを強化し、味・品質にこだわった商品の品揃え、少量サイズや簡便性、出来立て商品を最適なタイミングで提供するなど、手軽さと上質を求めるお客様に喜んでいただけるよう品揃えの充実化を図りました。

また、お客様への積極的な情報発信の取組みとして、平成27年8月にホームページのリニューアルを行い、これまでの新聞折込みチラシによるお買得情報に加え、旬の食材情報や献立情報、キャンペーン情報など、よりお客様に魅力ある情報発信に取り組んでおります。

さらに、平成27年11月より一部の店舗で電子マネー及び銀聯カード（主に中国人が利用している銀行決済カード）の取扱いを開始しました。北陸新幹線の影響で北陸地区の交通系電子マネーの導入が進み、キャッシュレス化のニーズも高まっており、お客様の利便性を一層高めるものとして実施いたしました。

新店につきましては、平成27年4月に石川県羽咋郡へ「アルビス羽咋宝達志水店」、平成27年12月に富山県小矢部市へ「アルビス小矢部店」を出店いたしました。また、平成27年9月、石川県金沢市に「アルビス西南部店」を全面建替えリニューアルオープンいたしました。

「アルビス羽咋宝達志水店」は石川県能登地区に位置し、当社において未出店地域でありましたが、能登地方の名産や地元産の食材（いか製品、いしる干し等）を充実させ、また地域の生活習慣に合わせた取組みを実施したことで、業績は順調に推移しております。

「アルビス小矢部店」は、富山県と石川県の県境で、平成27年7月にオープンしました「三井アウトレットパーク 北陸小矢部」の隣りに位置しています。当該店舗は、地元のお客様だけでなく、観光客にも喜んでいただけるよう、北陸の名産品を充実させ、電子マネー等の対応、免税対応やお買物サポート通訳などのサービスを充実させました。このような取組みが県内外のお客様から支持され、業績は順調に推移しております。

「アルビス西南部店」は、買収した旧東京ストアの老朽化した店舗を建替え、増床のうえ最新の設備に一新しました。新店舗では、近隣のお客様だけでなく、仕事帰りのお客様のニーズに適応した品揃えに取り組んだことにより、同店の業績は順調に推移しております。

既存店につきましては、平成27年7月に「アルビスとなみ店」「アルビスタピス店」「アルビス野々市三納店」、平成27年10月に「アルビス内灘店」、平成27年11月に「アルビス寺井店」を改装し、お客様のニーズにあった品揃え、最新の売場づくりに取り組んでおります。

業績につきましては、2店舗の出店、1店舗の建替え及び平成26年9月に新店舗が期初から寄与したこと、改装した店舗を中心に既存店の売上が好調に推移したことにより増収となりました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、増収の影響や電気料など諸経費が計画以上に改善されたことにより増益となりました。

この結果、第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益56,087百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益1,828百万円（前年同期比22.8%増）、経常利益2,080百万円（前年同期比20.1%増）及び親会社株主に帰属する四半期純利益1,283百万円（前年同期比35.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,052百万円増加し、36,464百万円となりました。

この主な要因は現金及び預金の増加額133百万円、売掛金の増加額153百万円、商品の増加額250百万円、建物及び構築物（純額）の増加額1,538百万円、土地の増加額300百万円、有形固定資産その他（純額）の減少額306百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,100百万円増加し、17,542百万円となりました。

この主な要因は買掛金の増加額1,499百万円、短期借入金の増加額600百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少額119百万円、未払法人税等の減少額217百万円、賞与引当金の減少額201百万円、長期借入金の減少額757百万円、資産除去債務の増加額103百万円、固定負債その他の増加額157百万円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ952百万円増加し、18,921百万円となりました。

この主な要因は利益剰余金の増加額935百万円、その他有価証券評価差額金の増加額16百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績につきましては、平成27年4月30日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行うとともに当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表を組替えております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,086,681	5,220,429
売掛金	319,969	473,445
商品	1,657,973	1,908,370
原材料及び貯蔵品	60,971	75,494
その他	903,653	855,504
貸倒引当金	△1,087	△768
流動資産合計	8,028,160	8,532,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,985,426	9,524,252
土地	10,373,114	10,673,915
その他（純額）	2,145,222	1,838,684
有形固定資産合計	20,503,763	22,036,851
無形固定資産		
のれん	133,082	107,598
その他	482,209	489,767
無形固定資産合計	615,291	597,365
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,561,522	3,602,792
その他	1,896,477	1,888,554
貸倒引当金	△193,899	△193,955
投資その他の資産合計	5,264,100	5,297,391
固定資産合計	26,383,155	27,931,608
資産合計	34,411,315	36,464,085
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,801,495	5,300,583
短期借入金	-	600,000
1年内返済予定の長期借入金	2,205,928	2,086,644
未払法人税等	435,660	217,717
賞与引当金	402,244	200,510
その他	2,545,028	2,507,815
流動負債合計	9,390,356	10,913,270
固定負債		
長期借入金	5,166,156	4,409,151
受入敷金保証金	870,758	944,045
資産除去債務	460,510	564,424
その他	554,662	711,967
固定負債合計	7,052,086	6,629,587
負債合計	16,442,442	17,542,858

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,896,091	2,896,091
資本剰余金	3,595,945	3,595,945
利益剰余金	11,515,388	12,451,055
自己株式	△196,370	△196,562
株主資本合計	17,811,055	18,746,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157,197	174,076
その他の包括利益累計額合計	157,197	174,076
新株予約権	620	620
純資産合計	17,968,872	18,921,226
負債純資産合計	34,411,315	36,464,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	52,528,863	55,217,960
売上原価	37,215,070	39,094,042
売上総利益	15,313,792	16,123,917
不動産賃貸収入	876,747	869,989
営業総利益	16,190,539	16,993,907
販売費及び一般管理費	14,701,555	15,165,720
営業利益	1,488,984	1,828,186
営業外収益		
受取利息	21,138	19,717
受取配当金	16,419	17,854
受取手数料	34,788	33,334
受取販売奨励金	70,999	78,174
その他	216,659	199,523
営業外収益合計	360,004	348,604
営業外費用		
支払利息	103,324	81,974
その他	13,018	14,148
営業外費用合計	116,343	96,122
経常利益	1,732,645	2,080,669
特別損失		
固定資産除却損	15,757	—
減損損失	169,335	160,759
特別損失合計	185,093	160,759
税金等調整前四半期純利益	1,547,551	1,919,909
法人税、住民税及び事業税	588,438	546,136
法人税等調整額	14,727	90,478
法人税等合計	603,166	636,615
四半期純利益	944,384	1,283,294
親会社株主に帰属する四半期純利益	944,384	1,283,294

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	944,384	1,283,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	141,829	16,879
その他の包括利益合計	141,829	16,879
四半期包括利益	1,086,214	1,300,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,086,214	1,300,173
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。